

プラズマシミュレータ利用者 各位

核融合科学研究所（核融合研）と量子科学技術研究開発機構（QST）は、プラズマシミュレータを利用したシミュレーション研究の推進を目的として、「プラズマシミュレータシンポジウム 2026」を下記要領で開催いたします。

開催日：令和 8 年 9 月 18 日（金）

開催方法：Web 会議システム並びに核融合科学研究所シミュレーション科学研究棟 1 階会議室（ハイブリッド形式）

QST と核融合研は、令和 7 年 7 月 1 日より共同で調達したスーパーコンピュータシステム「プラズマシミュレータ『双星』」を運用しています。本シンポジウムでは、全てのプラズマシミュレータ利用者を対象として、プラズマシミュレータの運用に関する情報・意見交換、最先端のシミュレーション研究に関する招待講演、プラズマシミュレータを用いた最近の成果発表を行います。

本シンポジウムは Web 会議システム（Zoom および Remo）と対面によるハイブリッド形式で開催します。招待講演および口頭発表は Zoom と対面のハイブリッド形式、ポスター発表は Remo を利用します。Zoom および Remo の接続情報は、別途、お知らせいたします。

口頭発表者は、口頭発表を希望された方の中から選定させていただきます（プログラム時間の都合上ご希望に沿えない場合もありますのでご了承ください）。

なお、このシンポジウムは、プラズマシミュレータを利用する研究者を対象としており、一般の方からの参加申込みはご遠慮頂いております。

シンポジウムへの参加・研究発表につきましては、以下をご参照ください。

<https://indico.nifs.ac.jp/e/pss2026>

ご多忙の折、大変恐縮ですが、皆様方の参加をお待ち申し上げます。

令和 8 年 7 月吉日

核融合科学研究所プラットフォーム企画室 計算機部門長 藤堂 泰

量子科学技術研究開発機構経営企画部

フュージョンエネルギー戦略企画室室長 石井康友

・本シンポジウムでは参加者名簿を作成します。名簿は必要に応じて開示する場合

があることを予めご承知おきください。

- ・研究倫理教育を未受講の方は受講してください。 所属機関が実施する研究倫理教育を受講していただくか、所属機関をお持ちでない方は無料で研究倫理教育を受講できるサイトもありますので利用してください。

例：日本学術振興会「eLCoRE」 <https://elcore.jsps.go.jp/top.aspx>

- ・研究倫理教育に関する問い合わせ先は、核融合科学研究所管理部研究支援課研究支援係（kenkyu-shien@nifs.ac.jp）までお願いいたします。
- ・参加者間の情報交換におきましては、みなし輸出管理の観点もご考慮いただき、適切にご対応ください。

（※）みなし輸出管理につきましては、下記 HP などを参照ください。

<https://www.nifs.ac.jp/collaboration/ryui.html#014>

核融合科学研究所

PSS2026 実行委員会

委員長：藤堂泰 受付：世森まどか

pss2026@nifs.ac.jp

Tel：0572-58-2541
